# お父さん応援出張講座　in マルアイ

## を開催しました

参加者の声です！

日々の生活に追われ、子どもの気持ちに対してまったく応えていませんでした。親の気持ちのみを与えていました。今日から子どもの気持ちを少しずつ聞いていこうと思いました。

ぶっちゃけ子育てはとても大変。女の人は、すごいなとつくづく思った。男性も頑張らなければいけないと思った。

子育てって奥が深くて難しいなと思いました。今後、子育てをするときの参考にしたいと思います。

子どもの気持ちを考えていなかったと反省しました。ゆっくり子どもと成長していければと思いました。

＊講座より

## 「育児は育自」
## 「育児は自分業」
## 「子育ては生涯学習」

「今の子どもたちに必要なもの（足りていないもの）は、何だと思いますか？」

藤森先生のこの問いから、講座はスタートしました。

会場の参加者の方々から、様々なご意見が出されました。
「親とのコミュニケーション」「大人数でのかかわり」
「忍耐力」など・・・

そして、「今の子どもたちに必要なものは、自己肯定感です。」と藤森先生。
では、この自己肯定感を育てるためには･･･
藤森先生のお話を下記にまとめました。

「あなたの気持ちは、わかったわ」という、

**気持ちを受けとめる言葉** をおくることが大切

子どもの心に「安心感」を育てます

＊「あなた」メッセージ

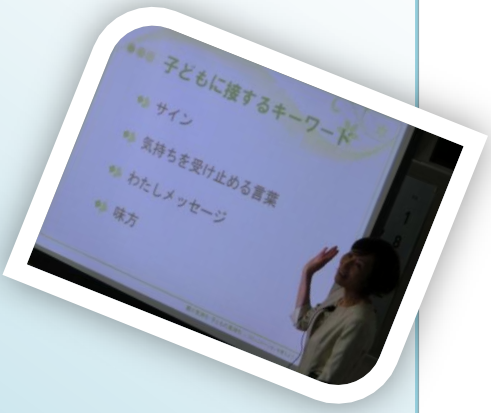
「かなしかったんだね」「くやしかったんだね」「うれしかったんだね」

では、自分の気持ちを伝えるときには？
「わたし」メッセージで伝えましょう。

＊「わたし」メッセージ

「うれしいよ」「ありがとうね」「助かるよ」

「助かったよ」「悲しかったよ」「大好きだよ」など




＜子どもに関するキーワード＞

**サイン・気持ちを受けとめる言葉・わたしメッセージ・味方**